

1. 職名・氏名 教授 長岡亜生2. 学位 学位 修士、専門分野 文学、授与機関 東京都立大学、授与年月 1994年3月

3. 教育活動

(1)講義・演習・実験・実習	
①担当科目名（単位数） 主たる配当年次等	
英語Ⅰ（1単位）	1年次生必修 2017年前期 2クラス、2017年後期 3クラス
英語Ⅰ（1単位）	1年次生必修 2018年前期 3クラス、2018年後期 3クラス
英語Ⅰ（1単位）	1年次生必修 2019年前期 3クラス、2019年後期 2クラス
②内容・ねらい（自由記述）	
学生の習熟度に合わせて、高校までの基礎を固め、総合的な英語力を伸ばす。	
③講義・演習・実験・実習運営上の工夫（自由記述）	
2017年 習熟度別クラスにおいて、それぞれのレベルに対応できるよう、テキストの補助教材を作成した。ペアやグループの活動により、学生が積極的に参加できるようにした。LMSを活用し、教室外の学びをサポートした。	
2018年 使用するテキストに加え、補助教材を作成し、また授業内容に関連した画像や動画などを提示し、学生の興味・関心を広げられるようにした。LMSを活用し、動画や音声データを提出させる課題を課すことで、学生の音読力、話す力も評価した。	
2019年 語彙力向上と基礎的な文法の習得にねらいを絞り、自作の補助教材を用いて学習を促した。英文解釈や文法事項を説明するさい、板書に加えて適宜スライドを用いて学生の理解を深めさせた。	
①担当科目名（単位数） 主たる配当年次等	
英語Ⅱ（1単位）	1・2年次生 2017年前期 1クラス、2017年後期 1クラス
英語Ⅱ（1単位）	1・2年次生 2018年後期 1クラス
英語Ⅱ（1単位）	1・2年次生 2019年前期 1クラス、2019年後期 2クラス
②内容・ねらい（自由記述）	
【映画英語】英米の映画や歌を題材に、リスニング力を向上させるとともに、背景にある文化について学習する。	
③講義・演習・実験・実習運営上の工夫（自由記述）	
2017年 後期においては、英米のポップソングを通してリスニング力を鍛え、語句、文単位の正しい発音を練習した。授業ではひとりではできないことを中心に、ペア、グループでの音読、暗唱を反復しておこなわせた。LMSを利用し、学生による歌や歌詞の音読・暗唱の動画を提出させチェックをおこなった。	
2018年 映画を通して、背景にあるアメリカの文化を学び、関連した文学作品（とくに英米詩）にも触れる機会をつくった。	
2019年 映画の中で使われている表現やセリフをリストアップし、音読練習などを通して映画での聞きとり力を向上させた。また LMS を活用し、教室外での学びのサポートにも努めた。	
①担当科目名（単位数） 主たる配当年次等	
英語Ⅱ（1単位）	1・2年次生 2018年前期 1クラス
英語Ⅱ（1単位）	1・2年次生 2019年前期 1クラス、後期 1クラス

②内容・ねらい

【リーディング】読解力を中心に総合的な英語力の向上を目指す。

③講義・演習・実験・実習運営上の工夫

2018年 イギリス事情を学ぶ授業で、毎回パワーポイントを活用し、動画や画像を提示し、学生の理解を深めるとともに、イギリスの文化、社会等への興味・関心を高めた。

2019年 小説や物語を読み、英文読解力を向上させることを目指した。読みのポイントを事前に提示し、自分でも予習にとりくみやすいようにした。LMSを活用し授業で配布した資料などはLMSにも掲載することで学生の便宜もはかった。

①担当科目名（単位数） 主たる配当年次等

英語Ⅱ（1単位） 1・2年次生 2017年前期 1クラス

②内容・ねらい

【補習】原則として普通科以外の高校出身者を対象に基礎的な英文法を習得させる。

③講義・演習・実験・実習運営上の工夫

2017年 前期 1コマ

さまざまなレベルの学生に対応するため、テキストのほか、補助教材を作成し学生の理解を助けた。机間巡視による指導を多くとり入れた。

①担当科目名（単位数） 主たる配当年次等

英語特論（2単位） 2～4年生 2017年前期、2018前期、2019年前期・後期

②内容・ねらい

LEAP（イギリス）に参加する学生を対象とし、イギリスの歴史、文化を学び、イギリス英語に慣れることを目指す。

③講義・演習・実験・実習運営上の工夫

2017年 同一時間帯に開講されたサッカ先生との合同授業を数回おこなった。自己紹介から英語での議論、最終プレゼンまで、ふだんとは違う集団の中でアウトプットの機会をもてたことで、学生の動機付けを高め、学生にとっては新鮮で刺激のある活動ができた。

2018年 テキストを用いて体系的にイギリスについて学びつつ、映画や文学作品に触れる機会をもち、生のイギリス英語（インタビューや現地録音の音声）のリスニング訓練もおこなった。SNSを活用し、学生の教室外での学びをサポートした。

2019年 前期にはイギリスからの来訪者と交流する機会をもつなど、教室外での活動も充実させることができた。後期にはLEAP参加者全員対象の集中講義で、報告会での発表準備とレポートまでの指導をおこなった。

①担当科目名（単位数） 主たる配当年次等

英語特論（2単位） 2～4年生 2017年後期、2018年後期

②内容・ねらい

アメリカ文学作品、日本文学の英訳作品の読解と翻訳

③講義・演習・実験・実習運営上の工夫（自由記述）

2017年 授業中はアメリカ文学のテキストを精読し、教室外では多読教材で個別に読書を進めさせた。英文を精読する一方で、物語を楽しみつつ速読し量をこなすことでも学生の読解力がのびるよう計らった。

2018年 日本でもよく知られるアメリカ文学作品を読み、確固とした読解力をつけるとともに文学の面白さを体験できるようにした。映画化作品もあわせて鑑賞した。

(2)非常勤講師担当科目
①担当科目名 (単位数) 開講学校名
②内容・ねらい
③講義・演習・実験・実習運営上の工夫
④本学における業務との関連性

4. 研究業績

(1)研究業績の公表
①論文 (タイトル、共著者の有無 (共著の場合は主たる担当箇所について)、掲載雑誌名 (号数)、掲載 (受理) 年月日)
②著書 (タイトル、共著者の有無 (共著の場合は主たる担当箇所または担当ページ)、出版年、出版社名)
『第 5 回映画英語アカデミー賞』映画英語アカデミー学会監修、株式会社フォーイン スクリーンプレイ事業部、2017 年 (共著) 担当箇所:「君が生きた証」(pp. 158-59)
『先生が薦める英語学習のための特選映画 大学生編』映画英語アカデミー学会監修、フォーイン、2017 年 (共著) 担当箇所:「テルマ&ルイズ」(pp. 124-25)、「日の名残り」(pp. 140-41)、「ホリデイ」(pp. 168-69)
『第 6 回映画英語アカデミー賞』映画英語アカデミー学会監修、株式会社フォーイン スクリーンプレイ事業部、2017 年 (共著) 担当箇所:「アリスのままで」(pp. 24-25)
『第 7 回映画英語アカデミー賞』映画英語アカデミー学会監修、株式会社フォーイン スクリーンプレイ事業部、2018 年 (共著) 担当箇所:「ミス・シェパードをお手本に」(pp. 164-67)
『決定版 映画で英語をモノにする!』(『多聴多読マガジン』2019 年 1 月号別冊) コスモピア、2018 年 (共著) 担当箇所:「ノッティングヒルの恋人」(p. 27)
『第 8 回映画英語アカデミー賞』映画英語アカデミー学会監修、株式会社フォーイン スクリーンプレイ事業部、2019 年 (共著) 担当箇所:「レディ・バード」(pp. 200-203)
③学会報告等 (タイトル、報告学会 (大会) 名 (開催年月日)、共同報告者の有無 (共同報告の場合は主たる担当箇所))
「ヘンリー・ジェイムズを知る—ウィリアム・フォークナー基軸に」金沢英文学会 シンポジウム (ヘンリー・ジェイムズを知る—J. Whistler, E. Wharton, W. Faulkner を基軸に) 講師 (2019 年 12 月 7 日、於金沢歌劇座)
④その他の公表実績 書評 鴻巣友季子著『謎とき「風と共に去りぬ」——矛盾と葛藤にみちた世界文学』(図書新聞 2019 年 3 月 23 日付)

(2)学会活動等
学会でのコメンテーター、司会活動（担当報告名、担当学会（大会）名（開催年月日））
学会での役職など（学会名） 映画英語教育学会 中部支部 福井県部会 代表（2017～2019） 映画英語アカデミー学会 理事（2017～2019） 日本英文学会中部支部 編集委員（2017～2019） 日本アメリカ文学会中部支部 編集委員（2018～2019）
学会・分科会の開催運営（担当学会（大会）名（開催年月日）、開催場所） 日本アメリカ文学会中部支部 2月例会（2018年2月17日、福井県立大学）
(3)研究会活動等
①その他の研究活動参加（参加研究会名、調査活動名（期間）） 学長裁量枠研究 「地域から世界へ」（2017～2019年） 戦略的課題研究推進支援研究「観光の文化資本と異文化交流」（2018～2019年）
②その活動による成果 ・外部講師を招いての研究会を実施（2018年度） ・学術教養センター企画 講演「外国人の視座から見る福井」（第1回～2回） コーディネーター（2018年度） 書籍『国際工芸観光論』（課題）共同執筆中（2020年3月刊行予定）
(4)外部資金・競争的資金獲得実績
(5)特許出願

5. 地域・社会貢献

(1)学外団体
①国・地方公共団体等の委員会・審議会（それぞれの名称、業務内容、担当期間） ・福井市 欧州都市交流会議 委員（2017年） ・公益財団法人 日下部・グリフィス学術・文化交流基金 審査委員（2018～2019年） ・フィンドレー大学・福井県奨学生 面接委員（2019年）
②国・地方公共団体等の調査受託等（それぞれの名称、業務内容、活動期間）
③（公益性の強い）NPO・NGO 法人への参加（それぞれの名称と活動内容、活動期間）
④（兼業規程で業務と見なされる範囲内での）企業等での活動（企業名、活動内容、活動期間）
⑤大学間あるいは大学と他の公共性の強い団体との共催事業等 （事業名称及び主催・共催者名、活動内容、活動期間）
⑥その他（名称、活動場所、活動期間） FM福井の番組「空飛ぶ文庫」にて、アメリカ小説の紹介と解説（2017～2018年）
第57回福井県高等学校英語弁論大会 審査・講評 2017年 第58回福井県高等学校英語弁論大会 審査・講評 2018年 第59回福井県高等学校英語弁論大会 審査・講評 2019年

(2)大学が主体となっている地域貢献活動等
①公開講座・オープンカレッジの開講 (タイトル名、開催場所、開催日時) ケンダイ・ワールド・ツアー 第3回 (全4回)「ギャツビーにみるアメリカ」(2017年12月12日 19:00~20:30、ワールドカフェにて開催)
②社会人・高校生向けの講座 (タイトル名、開催場所、開催日時)
③その他 (名称、活動場所、活動期間)
(3)その他 (個人の資格で参加している社会活動等)
(活動内容、主たる活動場所、活動期間) 勝山市立荒土小学校 英語絵本読み聞かせ (2017~2019年) 翻訳家 越前敏弥× 作家 宮下奈都 トークイベント主催 (福井県国際交流会館にて 2018年12月15日) 翻訳ミステリー福井読書会 主宰 (2018~2019年)

6. 大学の管理・運営

(1)役職 (副学長、部局長、学科長)
(職名、期間)
(2)委員会・チーム活動
(名称、期間) 【全学】 ・入試制度検討委員会 (2018年度) 【学術教養センター内】 ・カリキュラム委員会 (2017~2018年度) ・海外研修ワーキンググループ (2017~2018年度) ・国際交流委員会 委員長 (2018~2019年度) ・研究・広報委員会 (2019年度) ・「LOCAL から GLOCAL へ」(語学教育におけるひとつの実践) 全学ミーティングでのプレゼンテーション (2017年2月13日) ・教育研究フォーラム「県大の英語教育を考える——学生データを踏まえて 現状報告 (2018年12月12日)
(3)学内行事への参加
(行事名、参加日時) ワールドカフェで開催されるイベント (随時)、大学祭に参加 (2017~2019年) イギリス紹介プレゼンテーション ワールドカフェのイベント「Explore Culture~文化を知ろう」にて (2018年6月28日) チチェスター・カレッジ副学長来訪時の対応、学生との交流など (2019年5月8日) LEAP ガイダンス、学生の研修成果報告会 (2017~2019年) オープンキャンパスでの学術教養センター・語学研修の紹介、学生対応など (2017~2019年)
(4)その他、自発的活動など
(活動名、活動内容、活動期間) 総合創作部 顧問 (2017~2019年)